



エンジン用ピストンリング開発に用いる機能解析技術

2024年 11月 6日（水） 10：30～11：40

東京科学大学 すすかけ台キャンパス G3棟301室、Zoom

司会・進行：TCカレッジ事務局統括 松見吉朗

参加費無料

ハイブリット開催

◆◆◆ 講演概要 ◆◆◆

ピストンリングは、自動車や商用機械、船舶といった幅広い分野の動力源として使用されるエンジンの主要な機能部品の一つである。

近年はカーボンニュートラル・環境負荷低減を背景とし、特に自動車分野においてはモーターを主動力としたゼロエミッションビークル(EV、FCV、PHEV)へ移行が進んでいる。しかし、代替燃料(水素、e-fuel等)の導入によりエンジンの活用は継続すると予想され、更なる低燃費化、排ガスクリーン化、高出力化等が課題となっている。

これに対しピストンリングの機能としては、多種燃料の対応、高ガスシール、低フリクション、高強度、高耐摩耗、低オイル消費といった要求を高いレベルで満たす必要がある。

リケンNPR株式会社ではこれらの要求を満たすため、種々の「機能解析技術」を用いて理論および実現象計測の両面から裏付けされた、正確な機能評価に基づくエンジン用ピストンリングの開発を行っている。

本講演では、創業の原点でもあるピストンリングの「機能解析技術」について紹介する。

開会挨拶

TCカレッジ長 江端新吾

講演（50分）

リケンNPR株式会社
開発本部 評価技術開発室 望月和矢



※2023年10月、株式会社リケンおよび日本ピストンリング株式会社の経営統合により、リケンNPR株式会社を設立いたしました。

質疑応答

閉会挨拶

リケンNPR株式会社 開発本部 熱エン技術開発室室長 関矢琢磨

参加方法

下記URLからご登録の上、ご参加ください。
* 現地参加ご希望の方もZoom登録フォームのご登録をお願いいたします。

https://zoom.us/join/join?jvkwk-qsqTgvGtSRvghU2ctrP0uhzfqF_eJs

QRコード >>



お問合せ先

東京科学大学リサーチインフラ・マネジメント機構 TCカレッジ事務局
tccoll-office@ofc.titech.ac.jp